

2025 年 9 月 30 日

各 位

会 社 名 J C R フ ァ ー マ 株 式 会 社
代表者名 代表取締役会長兼社長 芦 田 信
(コード番号 4552 東証プライム市場)
問合せ先 上席執行役員経営戦略本部長 伊 藤 洋
E-mail : ir-info@jp.jcrpharm.com

第 32 回欧州遺伝子細胞治療学会議 (ESGCT) における発表のお知らせ

J C R ファーマ株式会社 (代表取締役会長兼社長：芦田 信) は、第 32 回欧州遺伝子細胞治療学会議(ESGCT、開催：スペイン王国セビリア、2025 年 10 月 7 日～10 日)において、当社独自の capsid 改変技術を適応したアデノ随伴ウイルス (JUST-AAV) について、肝臓回避型、脳指向型に加えて新たに開発した筋指向型ベクターの非臨床研究データについて、口頭発表することをお知らせします。

当社は、標的組織への送達性を高め、肝臓への集積性を低減させ安全性を高めた AAV ベクターの作製に成功し、この技術を「JUST-AAV」と名付けています。JUST-AAV は、肝臓回避型、筋指向型、脳指向型など、複数の種類を含み、AAV による遺伝子治療をさらに発展させる可能性をもった当社独自のプラットフォーム技術です。例えば、脳指向型 JUST-AAV は従来の AAV9 と比較して効率良く薬剤を中枢神経系へ送達できることを示しています。

演題名 (口頭発表)	Generation of a novel capsid engineering platform enhances CNS and muscle tropism of AAV vectors while reducing tropism to the liver (Oral Presentation Number: OR009)
発表日時	10 月 7 日 (火) 5:00-7:30 PM (現地時間)
発表者	飯塚 俊輔 (J C R ファーマ株式会社)

欧州遺伝子細胞治療学会議 (ESGCT) について

ESGCT (European Society of Gene and Cell Therapy) は遺伝子治療および細胞治療の分野で活躍する研究者や臨床医の支援、およびヨーロッパにおける当該分野に関連する研究の発展を目指し、1992 年に設立された国際学会。(<https://www.esgct.eu/>)

JUST-AAV について

目的とする特定の組織・臓器への指向性を持たせ、安全性を高めるために特定の組織・臓器への移行性を低減させるような capsid 表面を改変した AAV (アデノ随伴ウイルス)。またその技術の総称。「JCR」「Ultimate destination of organ」「Safeguarding against off-target delivery」「Transformative technology」の頭文字を名称の由来とし、様々な疾患の治療に応用できる可能性をもつ当社独自の遺伝子治療プラットフォーム技術である。

ニュースリリースは株主・投資家の皆さまや報道関係者へ、当社の事業に関する最新情報の提供を目的としたものです。本資料に含まれている医薬品（開発中の物を含む）に関する情報は宣伝広告、医学的アドバイス等を目的とするものではありません。

以 上